

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2018年7月～2020年6月に悪性黒色腫に対する術後補助療法を受けた BRAF 遺伝子変異を有する患者さん			
② 研究課題名	BRAF 陽性悪性黒色腫に対する BRAF・MEK 阻害薬及び抗 PD-1 抗体を用いた術後補助療法の臨床効果に関する多機関共同後ろ向き観察研究			
③ 実施予定期間	探索研究倫理審査委員会承認日 ～ 2025 年 3 月			
④ 実施機関	国立がん研究センター中央病院			
⑤ 研究代表者	氏名	並川健二郎	所属	国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	吉川周佐	所属	静岡がんセンター 皮膚科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧ 他機関への提供	有（日本 国立がん研究センター中央病院 電子カルテ情報）			
⑨ 提供先の責任者	氏名	並川健二郎	所属	国立がん研究センター中央病院
⑩ 目的	手術後の BRAF 遺伝子変異を有する悪性黒色腫に対する術後補助療法は、BRAF・MEK 阻害薬ダブラフェニブ・トラメチニブ併用療法と、抗 PD-1 抗体のニボルマブやペムブロリズマブの療法の2種類に大別されます。現状ではどちらを投与した方がより有効なのか分かっていません。本研究では国内の施設で術後補助療法を受けた BRAF 陽性悪性黒色腫患者さんの治療成績をはじめとした臨床情報を集めて比較することで、今後の BRAF 陽性悪性黒色腫の術後補助療法を決める際の有益な情報を得ることを目的としています。			
⑪ 方法	術後補助療法を施行した患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑫ 倫理審査	探索研究倫理審査委員会承認日	2023 年 10 月 17 日		
⑬ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供はありません。			
⑰ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長